



在宅認知症ケアの 実態調査にご協力くださる 訪問看護ステーションの募集



■ 私たちは

令和7年度厚生労働科学研究費補助金事業「独居認知症高齢者の権利擁護の保証を推進するための調査研究(25GB0101)」の一環として在宅認知症ケアにおける「本人同意」に関する研究を実施しています。

現場の訪問看護師と研究者のチームで取り組んでいます。

■ 認知症のある方が望む暮らしを続けられるよう

本人の意思を尊重しながら安全で安心なケアのあり方を明らかにすることが目的です。

- 本人の同意がどの程度確認されているか
 - 家族や支援者、医療職が考える安全な暮らしと本人の同意との折り合いはどうか
 - 本人の同意のないケアが半年後、1年後にどのような意味を持つのか
- といった点を、実際の訪問看護の現場で調査させていただきます。

■ ご協力をお願い

- 在宅で認知症ケアに携わる訪問看護師の方々に、個々のケアの内容について調査票に回答していただきます
- 調査結果は匿名化され研究以外の目的には使用しません

■ この研究で目指すもの

- ご家族、訪問看護師の方々が直面する課題を共有すること
- 在宅認知症ケアにおける本人同意の価値を科学的に明らかにすること
- 本人の意思を尊重した支援手引きの作成

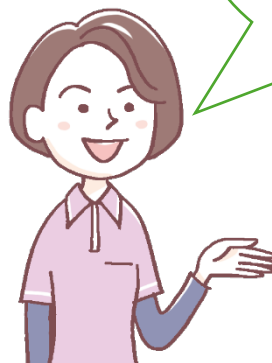
☎ お問い合わせ・お申込み

ご関心をお持ちいただけましたら
ぜひお気軽にご連絡ください。

〈研究代表者〉
東京都健康長寿医療センター研究所
福祉と生活ケア研究チーム
津田修治

☎ 03-3964-3241(内線 4224)

✉ tsudas@tmig.or.jp



一緒によりよい

在宅認知症ケアを

考えませんか

